

研究協力をお願い

昭和医科大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

心臓 CT で測定した心外膜脂肪体積と左室造影で評価した心機能との関連性の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2022 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに昭和医科大学横浜市北部病院の循環器内科において心臓 CT 検査を施行し、冠動脈に狭窄または非閉塞性冠動脈疾患が疑われ、後日、心臓カテーテル検査で冠動脈造影および左室造影を行った患者さんを対象としています。

2. 研究目的・方法

心外膜脂肪（Epicardial Adipose Tissue：EAT）は心臓に直接接する脂肪組織であり、近年では冠動脈疾患や心筋機能との関連が注目されています。従来の研究では、心外膜脂肪体積は主に心臓 CT により測定され、心機能との関連性は心エコーや心臓 MRI を用いて検討されてきました。しかし、心臓カテーテル検査の左室造影（Left Ventriculography：LVG）による心機能評価と心外膜脂肪体積との関連を調査した報告は極めて限られています。本研究の目的は、心臓 CT で測定された EAT 体積と、心臓カテーテル検査中に得られる LVG による左室収縮機能（EF）との関連性を明らかにすることです。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

2022 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに心臓 CT 検査を施行し、冠動脈に狭窄または非閉塞性冠動脈疾患が疑われ、後日、心臓カテーテル検査で冠動脈造影および左室造影を行った患者さんの患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬）および臨床検査画像（心臓 CT 画像から算出した心外膜脂肪体積、冠動脈周囲脂肪および左室造影から算出した拡張期体積、収縮期体積、左室駆出率、1 回拍出量、心拍出量、心拍数、心係数）を調査項目とします。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学 大学院保健医療学研究科 橘高 大介

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院 放射線技術部 氏名：橘高 大介

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7476

研究責任者：橘高 大介